

# 個人情報保護方針

社団法人建設荷役車両安全技術協会（以下、「協会」という。）は、建設荷役車両（荷役運搬機械及び建設機械）の性能の保持向上とその使用に関する安全を確保するための定期（特定）自主検査制度の定着化及び検査・整備業の振興等を図ることを目的として設立されました。

当協会では、個人の尊厳を重んじ、個人情報保護を適正に管理し、社会的責任を果たすため、次のとおり個人情報保護方針を定めます。当協会の役員、職員を始めとするすべての従業者は、この保護方針を遵守し、実行することを宣言します。

## 1 法令・規範等の遵守

当協会は、個人情報を取扱う公益法人としての法的責任及び社会的責任を認識し、当協会のすべての事業活動において、個人情報に関する法令及びその他の規範が遵守されるよう周知徹底いたします。

## 2 個人情報の安全管理

当協会は、個人情報保護を推進する組織体制、全従業員に対する教育・啓発、情報セキュリティ対策により、当協会のすべての事業において個人情報の適切で安全な取扱いを徹底してまいります。

また、円滑なサービスの提供を行うために、収集した個人情報を第三者に預託する場合、契約などによりその管理監督責任を果たします。会員及び受講者の皆様方の同意をいただかない限り、収集した個人情報を第三者に提供いたしません。

## 3 見直し及び改善

当協会は、個人情報に関する一連の活動を定期的に見直します。これにより、個人情報保護に関する管理・運営を継続的に改善してまいります。

## 4 個人情報の利用目的

当協会は、個人情報を取扱うにあたって、その利用目的を特定し、目的達成のために必要な範囲のみにおいて、適切に取扱います。

現在、当協会の事業活動全般において、個人情報データを次の目的で利用しています。

- (1) 入会申込書に記載された個人情報は、機関誌、各種調査票等の発送及び各種会議の開催案内に利用いたします。
- (2) 一般の検査・整備業者などの個人情報は、入会案内及び検査済標章の発送に利用いたします。
- (3) 当協会で開催する検査者資格取得研修又は運転技能講習申込書等に記載された個人情報は、修了者の「修了証」の発行、再発行及び未取得資格の研修案内に利用いたします。
- (4) その他、書面等で直接個人情報を収集する場合は、あらかじめ利用目的を明示いたします。

個人情報に関するお問い合わせや保有個人データの開示等の求めへの対応について

当協会の保有個人データに関し、会員及び研修修了者又は講習修了者が本人の個人情報の開示、訂正、削除、利用停止等（以下「開示等」という。）を希望される場合は、個人情報保護法に沿い、合理的な期間、範囲内で速やかに対応いたします。この場合、開示等のご要望内容、本人を確認できるもの、要望される個人データを特定できるものを用意いただき、当協会相談窓口へご連絡下さい。所定の手続きを及び手数料等をお知らせいたします。

なお、会員の場合は会員番号を、研修修了者又は講習修了者の場合はそれぞれ研修又は講習の種類及び修了証番号等をお知らせいただければ、速やかな対応が可能となります。

何卒ご協力をお願いいたします。

お客様相談窓口

電話 03 3221 - 3661 (月～金 9:30～17:00)

FAX 03 - 3221 - 3665

電子メール am-sacl @ sacl.or.jp

平成17年 6月 1日

社団法人建設荷役車両安全技術協会

会長 高田 浩 之

